

平成の「生れ出づる悩み」展 ニセコ巡回展

作家の悩みと制作活動を審査対象とする異色のコンテスト入選作品を展示します



Ochiro
《White Princess》
2016年 アクリル



高間鈴音
《Singer》
2016年 アクリル



池田さやか
《Hands up》
2016年 日本画



坂泰奈
《グラフィックカレンダー-12月》
2016年 アクリル

酒森夏海
《空のキャンバス》
2016年 油彩



2017年11月28日(火)～2018年3月11日(日)

ニセコ町・有島記念館小ギャラリー

〒048-1531 北海道虻田郡ニセコ町字有島57 0136-44-3245

観覧料:一般 500円(400円) 高校生 100円
中学生以下と65歳以上のニセコ町民は無料
()は10名以上の団体料金

開館時間:9:00～17:00(最終入場16:30)

休館日:月曜(ただし月曜が祝日の場合は翌日休み)、年末年始

主催:平成の「生れ出づる悩み」実行委員会(有島記念館 木田金次郎美術館 一般財団法人北海道歴史文化財団 公益財団法人札幌市芸術文化財団 北海道新聞社)

有島武郎著『生れ出づる悩み』出版から100年。2018年から2年間、北海道内をはじめ首都圏でも巡回予定

平成の『生れ出づる悩み』 コンテスト2018-2019 作品募集

応募資格 北海道在住もしくは北海道出身で美術作品の制作を行う35歳以下のアーティスト及び学生

詳細は裏面

小説家・有島武郎の代表作の一つである小説『生れ出づる悩み』。この作品は、絵画制作を続けるか悩んでいた若き日の木田金次郎が、偶然にも札幌・豊平川沿いにあった有島の住まいを見つけて、訪問したことがモデルとなった小説です。

木田は、この運命的な出会いをきっかけとして、有島の励ましを受けながら、故郷・岩内の自然と深く対峙して画業をきわめていきます。

この交流から100年を記念して、2010年に「平成の『生れ出づる悩み』コンテスト」が開催され、その後、2012年、2014年にも開催し、今回が4回目の開催となります。このコンテストは、有島・木田をそれぞれ顕彰する有島記念館と木田金次郎美術館をはじめ、2人の出会いの場となった住宅が移築されている北海道開拓の村、有島が札幌で最後に住んだ住宅が移築されている札幌芸術の森という、この小説にゆかりの深い文化施設が連携して開催し、両作家の精神を現代に継承しています。

このコンテストは35歳以下を対象としており、最大の特徴は作品に加えて、若手芸術家が抱えている制作に対する考えや制作や発表にまつわる悩みといったテキストも審査対象としている点にあります。このことによって優れた「作品」とともに、応援していきたい「若手芸術家」を選ぶコンテストともなっているのです。

賛助出品する歴代入選作家(敬称略)

石垣渉 新見亜矢子 安田祐子 浜地彩 唐神知江 松崎祐哉

2016年 入選作家(敬称略)

Ochiro おちろ

東京都在住 1991年生まれ

坂 泰奈 さか やすな

札幌市在住 1990年生まれ

高間 鈴音 たかま すずね

網走市在住 1990年生まれ

酒森 夏海 さかもり なつみ

幕別町在住 1990年生まれ

池田 さやか いけだ さやか

札幌市在住 1981年生まれ

平成の『生れ出づる悩み』コンテスト2018-2019作品募集

応募資格 「北海道在住」もしくは「北海道出身」で、
「美術作品の制作を行う35歳以下」のアーティスト及び学生

応募の流れ

①記入したエントリーシートと作品の写真を応募⇒②審査⇒③入選通知⇒④作品搬入⇒⑤巡回展示

(1) エントリーシートは、以下のホームページからダウンロードしてください。
「木田金次郎美術館」公式ホームページ(<http://www.kidakinjiro.com/>)

(2) 記入したエントリーシート及び作品写真の送付方法

1. 郵送の場合(締め切り:2017年3月11日必着)

エントリーシートに必要事項を記入し、作品写真を同封の上、下記に郵送。

〒045-0003 北海道岩内郡岩内町万代51-3 木田金次郎美術館

※写真のサイズはL版(89mm×127mm)以上A4版(297mm×210mm)以内。

※写真の裏面に氏名、作品名と作品サイズを必ず記入すること。

2. Eメールの場合(締め切り:2017年3月11日必着)

・必要事項を入力したエントリーシートデータと作品画像データを添付の上、umare@iss-muse.netへ送付。

※画像は1.5MB以内のJPEGデータで送付(最大3点)。

※データのタイトルは、作品名とすること。また、作品のサイズはメールの本文に記載すること。

(3) エントリー・搬入における注意事項

- ・エントリーシートに添付する作品の写真・画像は、立体やインスタレーション等も認めるが、必ず平面作品を含むこととする。また、その写真・画像は、図録等に掲載する。
- ・選考の通過者は展覧会用に縦横100cm 厚さ10cm 重量10kg以下(額縁含む)の平面作品を出品(1点)すること。
- ・作家の制作への思い、表現を紹介するのに相応しい作品であれば、既発表・未発表は問わない。作品及び作品の写真・画像等の使用に制限がかかっている場合は、当事業での使用について了承を得てエントリーすること。
- ・複数の小品で作品構成したい場合などの展示方法は相談のこと。
- ・作品と額は輸送及び展示作業などに耐えられるようにすること。搬入出中の事故・破損について、主催者は一切責任を負わない。
- ・運送費(搬入先については、別途入選者に連絡する)など搬入出に関する費用はすべて出品者負担とする。なお持ち込みも可能。巡回会場間の移動は主催者側で行う。
- ・開催館によっては、入選作品とは別に、複数の作品の展示を要請することがある(入選作品以外の運送費については、開催館負担)。
- ・運送委託業者の手配は出品者の責任で行うこと。業者指定はない。搬入受入日は、別途入選者に連絡する。